地域交流型サロン(ふれあいサロン)助成金

12

サロンレプラコーン若栗

サロン運営団体 有限会社 翔

開催日及び開催頻度	
週2回(月・木曜日) 13:00~16:00	
開催拠点	第一号通所事業所レプラコーン若栗内
代表者氏名	奥島 マサ
1回の参加人数	4名グループ(1)、3名グループ(2) 1日1グループ受入れ予約
参加費 (1人1回あたり)	1,000円





開催地域の様子

広 報 方 法 チラシ (随時)



- ●地域はおだやかで住み良い所ですが、小 グループの方々の食事会で決った時間の 中でおしゃべりを楽しんでいます。新 しいグループもわずかながら増えています。
- 森の中にポッカリあいた所で、阿見の奥 座敷風の所です。
- 新旧の住居に囲まれこれから少しずつお付き合いが始まります。



サロンに取り組む動機・サロンの将来像。



- 出入り自由なサロンを高齢者の集る場所 作り。特に元気な方はまだまだ行動的で 食事会とおしゃべりがお好みの様に見受 けられます。
- 将来は高齢者の新しい生き方をサポート する様になる気がします。自身の高齢化 と共にサロン作りと楽しみを共有したい と願っています。



サロン運営上の協力者



- 阿見町役場
- 阿見町社会福祉協議会
- 阿見町地域包括支援センター
- 地元のボランティアさん数名

運営費の確保方法



現状ではコロナの為100%の働きが出来 す、自己資金に頼って居りますが、別に 収入を考えるべきか、どうあるべきか考 え中です。

連携先・協働先



- 常に行政と連絡はとっております。
- 地域の子供食堂を実施している団体に会場を提供しています(これまで、月1回のベースで8回実施しました)。

サロンのウリ



- 活動プログラムは、居心地の良いサロン に明るく風通し良い場所で出来たての温 かい食事やおしゃべりがゆっくり出来、 又友人とつれだって来られる所です。
- 65歳以上の介護認定を受けていない方が対象。元気な方もそうでない方も是非一度お出で下さる様願っています。サロンは気軽に来ていただける場所です。

コロナ禍でのサロン活動について



●過去2年コロナで、また今年も追いかけるようにコロナ禍となり、2月は全部予約を取り消しました。しかしながら、一歩ずつ進んでいる事は確かで、新しい考えも浮かんできています。とにかく前に向くしかないです。結果が出るまで何年かかるかガンバルしかないです。



- 助成金の活用によりパワーアップした活動
- ◆サロン活動で使える豆知糖
- ◆サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を 予定している方へのメッセージ



- 古い物でも話でも、多少の役に立つ事を 発見しました。古文を読んでいたのが、 萬葉集を読むようになり、3名がレギュ ラーとなり「萬葉集を読む会」を月1回 実施しています。
- 高齢者やお体の不自由な方の衣服を改良 し、着やすくするなどしています。
- ●阿見野菜のおいしい食べ方、少しずつ味 を見てくださる方が増えました。
- 今は思いついたらやる事です。